

声楽公開レッスン Vocal Masterclass

アドリアン・エレート
Adrian Eröd



PROGRAM

通訳:小森輝彦先生

<公開レッスン Masterclass>

- 老川鈴唄 Rinta Oikawa (学部4年)
Opera 《Ariadne Auf Naxos》
”Großmächtige Prinzessin” (Pf. 湯浅加奈子)
- 金子宏 Hiroshi Kaneko (大学院2年)
Opera 《Nabucco》
”Preghiera : “Vieni, o Levita!” (Pf. 白取晃司)

2023 年度 特別招聘演奏家シリーズ

2023. 4/10 (月)

17:30~

東京音楽大学
中目黒・代官山キャンパス
TCM ホール

オーストリア出身のバリトン歌手。長年にわたって、拠点であるウィーン国立歌劇場だけでなく国際舞台でも人気を博しており、その多彩な歌唱力で聴衆とマスコミを魅了してきた。クリスティアン・ティーレマン指揮でワーグナー《ニュルンベルクのマイスタージンガー》ベックメッサーを歌い、華々しい成功を取めたことから、2009年にはバイロイト音楽祭に招かれて同役を歌うことになった。以来、チューリッヒ、ケルン、ライブツィヒ、東京、アムステルダム、ドレスデン、ザルツブルク復活祭音楽祭でもベックメッサーを歌っている。

この22/23年シーズンには、ワーグナー《ラインの黄金》ローゲでブダペスト・オペラに出演、ウィーン国立歌劇場でドニゼッティ《連隊の娘》スルピツィオに役デビューする他、ワーグナー《ニュルンベルクのマイスタージンガー》ベックメッサーをクリスティアン・ティーレマン指揮のドレスデン・ゼンパー・オーパーで歌う。ドレスデンでは、クリスティアン・ティーレマン指揮でワーグナー《神々の黄昏》グンターの役デビューも飾る予定である。コンサートでは、アンドリス・ネルソンス指揮のライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団とマーラー交響曲第8番に出演、続いてモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団やミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団とのカール・オルフ《カルミナ・ブラーナ》でバリトン・パートを歌う予定である。

—入場無料— 要申し込み

事前申し込み (4月9日 17:00まで)

右のQRコードからお申込みいただけます。

※本学学生、教職員の方が事前のお申込みは不要です。

問い合わせ先: 国際交流センター

study_abroad@tokyo-ondai.ac.jp

